

こんにちは

豊丘村議会です

2024 Vol. 107



3月定例会
令和6年4月20日



林里 熊野神社春季祭典

新年度予算 将来を見据え過去最高額	2～5ページ
第1回 臨時会・3月定例会の補正予算	6ページ
第1回 臨時会・3月定例会の議案	7・8ページ
村内施工中の現場視察 ～総務産建委員会	9ページ
条例改正・請願審査 ～社会文教委員会	10ページ
村の考えを問う 一般質問に8人が登壇	11～19ページ
先進自治体への視察・報告	20ページ
南信州広域連合議会から	21ページ
追跡・みんなのこえ	22ページ
モニターさんの声から・村内みてある記	23ページ
みんなのページ・編集後記	24ページ



とよおかネットワーク・ホーム

検索



←本会議の動画は
こちらから！



インフラ整備を増加

- 緊急自然災害防止対策事業（道路）他 **2億1,860万円**
- 社会資本整備交付金事業（道路） **9,500万円**
- 補助林道整備事業 **6,850万円**
- 辺地対策事業（道路） **5,000万円 他**



災害回避のために危険な道路・水路改修工事は必要です。住民の安心・安全を守る「インフラ整備事業の増額」を歓迎します。
(区長会長談)



住民の交通安全のことを考えての予算、ありがたいです。
(安協会長談)

交通安全対策費を増額し 住民の安全を確保

- 新 南信交通災害保険料（全額村が負担） **134万円**
- 自転車用ヘルメット購入補助 30個分 **9万円**

自治振興費を増額し区を支援

- 集会施設建設事業補助金 **700万円** (河野・堀越区他)
- 中山間地活性化交付金 **450万円** (対象地区追加)

区民会館は災害時の避難場所となる施設。今後も補助金を活用して機能整備に支援願います。(堀越区長談)

村税徴収方法を一新 税目毎の徴収に

- 新 単税化対応システム改修 **750万円**



有効活用したいと思います。実施については、村と会員と検討します。
(商工会長談)

商工業振興支援を増加新事業を追加

道路関係事業費を増加

- 新 未登記道路用地登記職員 **228万円**
- 道路維持用重機借上げ料増 **1,512万円**

- 販路開拓支援事業 **300万円**
- 新 空き店舗棟活用事業補助金 **100万円**

小中学校、体育施設を整備

- 南北小教室 LED 灯化等 **2,075万円**
- 中学換気扇点検修繕、教室 LED 灯化、グラウンド照明 LED 化 **4,414万円**
- テニスコート・スポーツ館照明 LED 化 **1,340万円**
- フィールドアスレチック危険遊具撤去 **550万円**



テニスコート照明の LED 化等で充実した指導ができそうです。頑張ります。
(指導員吉田さん談)

一般会計予算 過去最高額 9千万円



旅時間のイベントの様子

観光関係の事業を委託

- 観光地域づくり事業推進業務委託料 **1,200万円**
- 道の駅運営マネジメント業務委託料 **400万円**



衛生費 新 ごみ収集を開始

- 新 プラ資源収集処分委託料 **735万円**
- 新 古着古布収集委託料 **81万円**
- 新 廃食油収集委託料 **56万円**

介護保険事業を充実 社会福祉事業を増加

- 福祉の便利帳印刷更新版 **63万円**
- 新 包括的相談支援事業委託料 **520万円**
- 新 生活支援体制整備事業 **505万円**

福祉給付金等の支援充実

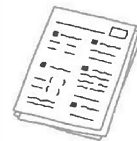
- 福祉医療費 **4,700万円**
- 障がい者自立支援給付金 **2億500万円**
- 障がい児通所等支援給付金 **3,200万円**
- 地区敬老会支援事業補助金 **445万円**

弱い立場の皆さんに寄り添う支援強化!福祉の村づくり、更なる充実へ!
(社協会長談)

各区共に敬老会開催の足並みがそろい、良いことと思う。しかし調整により伴野区への補助金減額は残念。(伴野区長談)

公園維持の支援充実

- 公園遊具等修繕 **300 万円**
- 公園維持管理交付金 (10% 増) **235 万円**



安心安全な公園は地域の象徴です。公園マネジメントで地域づくりを考える時代、公園のリニューアルに期待しています。
(河野区長談)

消防団と自主防災の予算増額

- 防寒着更新 **248 万円**
- 自主消防交付金 5 地区 **300 万円**

教育振興費を増額

- 新部活動外部指導者謝礼 **139 万円**
- 小中学生補助教材代 **638 万円**
- 給食食材費 6 割補助 **2,000 万円**



防寒着更新予算ありがとうございます。団活動中の安全性・活動性向上のため、装備等の更新もお願いします。
(消防団長談)

総務費

● 県地方税滞納整理機構への負担金について、処理件数割と、その他の支払いは、
A 毎年必要な負担金が 5 万円、委託一件当たり 10 万円。翌年度に、徴収額により規定の負担金が発生する。

- ふるさと納税の返礼品額を 6,000 円から 6,500 円にした理由は、
A 物価上昇、業者との調整額も増加した。平均の返礼品額は 6,500 円。
● 自転車用ヘルメットの 5 年度実績と、6 年度の予定数は、
A 5 年度は高校生 1 名。6 年度は、中学生と 65 歳以上の方に 30 個分を計上。
● リンゴ街灯の LED 化の効果は、効果があるなら区長会にて勧めたい。
A 役場庁舎電気料も軽減し、節電効果はある。地区の防犯灯の 2/3 は LED 化済み。

過去最大の一般会計予算

道路・水路等のインフラ整備
小中学校や体育施設の整備、及び給食食材費
6 割補助など重点事業を充実

令和 6 年度予算は 3 月 1 日の開会日に、村からの提案説明を受け、3 月 7 日・11 日の両日に予算決算委員会と予算案 5 件を審査しました。一般会計では、特に大きな事業の計上はありませんが、第 6 次豊丘村総合推進計画に基づいた重点事業に予算が加算され、村民全世代の課題に配慮された予算であると感じられました。
特別会計(国民健康保険・介護保険・後期医療保険)は、県からの指示を受け、また、策定された計画等に基づき算定されました。上下水道事業会計は、将来を見据えた経営計画に基づき、管路の更新、機器の更新を年次計画どおりに進められています。上程された 5 議案全てが委員会にて採択され、19 日の本会議にて全会一致で可決されました。

民生費

- 障がい者自立支援給付金 2 億 500 万円、障がい児通所等支援給付金 3,200 万円の算出は、
A 生活介護、施設入所支援等多岐にわたるサービスの積み上げによる。
● 2・3 歳の誕生日本追加の意図は、
A 誕生から中学生まで毎年届けること。

環境衛生費

- 猫繁殖制限手術補助金の今年の実績と、新年度の周知方法は、
A 今年は 69 匹。周知は広報誌と文字放送です。
● ベレトストロップ補助の他に支障木を利用できる、薪ストロップ設置補助を考えないか。
A 近隣町村の状況を見て検討する。



長年続けられてきた交流事業(りんごの花摘みをする富士市の中学生)

農林水産業費

- カラス檻の進捗は、
A 場所を選定し、地元と調整中です。
● 長年交流してきたふじ友の会の今後は、
A 学校の合併もあり、40 周年で解散の方向で検討。
● げんき農業支援金
A 区長会で検討する。

事業のグループ 3 人を 2 人にして欲しいと提言したが、
A 農地を守る観点からグループは 3 人とした。

商工費

- 空き店舗活用事業は要望による新設か。
A 高森町の既存制度を知ったの新設です。
● 「観光地域づくり事業推進業務委託」と「道の駅運営マネジメント事業委託」が総務費計上の意味と、実績確認は、
A 協力隊の立場のうちには総務費で計上。実績確認はしっかりする。

土木費

- ハーブガーデンの管理は、
A 地元女性 2 人で管理する。
● 道路維持管理用重機借上料は増額したのか。
A 燃料費の高騰により 10% 程増額した。
● 一般家庭への消火器購入補助を検討して



自動ラップ式トイレの設置例

教育費

- 詰替料を補助している。もう少し研究させて欲しい。
● 防災トイレはどのようなもので、どこで管理するのか。
A 手摺付で高齢者も運べる自動ラップ式トイレを 5 台村で管理する。
● 給食費を全額補助できないのか。
A 6 年度は 6 割補助です。
● 総合型校務支援システムの双方向保護者連絡機能とは何か。
A 文字のみでの欠席連絡や学校からのお便りを画像閲覧でやりとりできる。出席簿の共有ができる。

年度末の事業確定見込みと緊急事業など 第1回臨時会・3月定例会 令和5年度補正予算・条例改正等を審査

議会は新年1月から始まります。令和6年第1回臨時会は1月10日、補正予算案、工事契約案を全会一致で可決しました。
3月定例会は3月1日から19日の会期で開かれ、補正予算案、条例改正議案、令和6年度予算案及び請願1件（D8「一覧表参照」）を審査しました。主な議案の内容と質疑、その他認定・同意案件等を紹介します。

1月10日 第1回臨時会

- 一般会計補正予算8号
主な歳出
- ・物価高騰対策生活応援商品券発行
村民一人5,000円
総額360万円
- ・こども発達支援センターひまわり利用経費負担金200万円



林原線佐原村道

工事契約案件2件

- 道路改良工事（村道佐原線林原3工区）
一般競争入札…
1億2,500万円
神福建設株式会社
- 水道管更新工事（伴野地区1-1工区）工事変更請負契約
工事内容の変更により33万円減額し、5,955万円とする。

3月定例会

- 一般会計補正予算9号
主な歳出
- ・住民税均等割のみ課税世帯に10万円支給
・住民税非課税世帯・均等割のみ課税世帯の18歳以下の子ども一人5万円支給
- 一般会計補正予算10号
事業確定見込みによる歳入歳出の増減
- 質問 お試し協力隊企画委託料10万円追加の内容は。
- 答 お試し協力隊期間後に積雪で帰宅できず、3名分の宿泊代、質問 道の駅レストラン棟プレハブ冷蔵庫の設置の内容は。
- 答 レストラン北側に倉庫を増築して野菜用冷蔵庫を設置する。
- 質問 どの方向から荷を受け入れるのか。
- 答 道路側からの予定だが安全な方法を今後検討する。



ベジフルキッチン北側に冷蔵庫を設置

- 一般会計補正予算11号
認定農業者へ農業機械購入補助金250万円を追加（補助制度拡充による申請増）
- ・繰越明許費16件追加
次の予算3件はいずれも事業確定見込みによる歳入歳出の増減
- ・国民健康保険特別会計補正予算2号
介護保険特別会計補正予算4号

教育長の再任を同意

同意1号

壬生英文氏（3期目）任期は3年

豊丘村農業委員会委員の同意

同意2、13号

12名の農業委員が同意された。

選挙管理委員会委員の選出

選挙により委員4名、補充員4名が選出された。

-用語解説-
★繰越明許費
会計年度内に予算実施できない年度に実施する歳費

条例改正で「こが」が変わる

令和6年度から、公民館長に期末手当が支給されます。（議案5号、近隣町村の実情を考慮）
スマートフォンでも利用可能 コンビニで印鑑登録証明書交付サービスを利用できるようになります。（議案6号、お手元のスマホに、スマホ用電子証明書を搭載する必要があります。）
福祉医療給付の支給対象が拡大します。（議案7号、県との要綱見直しにより、ひとり親家庭の親が75歳以上の場合にも支給。）
低所得世帯・多子世帯の3歳未満児の保育料が軽減されます。（議案10号・内閣府令の改正による。）
固定資産税を一定期間減免する業種に、令和



ゆめあるて



（田村）竜建ホミ一団地内道路

健康保険証の存続を求める請願

社会文教委員会で採択された（詳細は10ページ）。本会議で討論の後、採決により不採択となりました。



カードリーダーの例

委員長報告・請願に賛成

☆マイナ保険証の利用価値がまだ十分認められていない。保険証の廃止は早計。

☆高齢者など医療現場でのトラブルがある。

☆任意の取得とされるマイナンバーカードを前提にした制度は民主的ではない。高齢者等社会的弱者のために保険証の存続は必要。

村道認定2路線を追加



（佐原）下伊那変電所への道路

議員の意思表示一覧表

請願	件名	審議結果	堀本 丈文	武田 徹	武田 篤子	壬生眞由美	唐澤 克己	酒井 浩文	平澤 恒雄	唐澤 健	吉川 明博	前沢 光昭	井原 康明	片桐 忠彦
1号	「健康保険証の存続を求める意見書」の提出を求める請願	不採択	▼	▼	▼	○	▼	○	▼	○	▼	○	欠	-

—3月定例会— 村内施工中の現場視察

総務産建委員会 委員長 武田 徹



高森側の上部工が始まった竜神大橋

2月中旬より、高森側のスパンにおいて、橋梁の上部工の施工が始まっている。天竜川の中央の橋脚から高森側へ、桁が架けられ、今後は上部の床板の施工が行われ、6月頃までに、高森側の橋梁上部工が完了する。

市では、橋台の工事にも発注されており、令和8年度末には、豊丘側の高森側の取り付け道路も完成し、供用開始が予定されている。

佐原線拡幅工事

広域農道交差点から、漆沢堤までの間の3箇所、発生土を活用して谷側の溝を埋め立て、線形を修正する道路拡幅改良工が行われています。

JR豊丘変電所

柏原地籍に建設されるJR豊丘変電所工事は、広域農道からの工事用道路の設置工事が進められている。

竜神大橋建設

3月議会において、総務産建委員会に付託された案件は無く、委員会として、村内で実施されている工事現場の視察を3月5日に行いました。

中電下伊那変電所

佐原地籍で建設中の変電所は、搬入路、造成工事はすでに完了し、機器の搬入、設置が進められている。今年度の下期には機器搬入、設置を終え動作試験が開始される予定。

てっぺん公園駐車場整備

てっぺん公園駐車場整備工事は、現在管理用道路や、下流部の調整池整備工事が進められている。調整池の整備が終了すると、本格的な盛り土工事が進められる。



L型よう壁工事が進んでいる



調整池の工事が進む現場

第1回臨時会及び3月定例会 提出議案及び請願の採決結果一覧

議案番号	内容	採決結果	採決日
議案1号	令和5年度 豊丘村一般会計補正予算 第8号	即決・可決	1月10日
議案2号	令和5年度 防災・安全交付金事業 道路改良工事(佐原線林原3工区) 工事請負契約締結について	即決・可決	1月10日
議案3号	令和5年度 水道管更新工事(伴野地区1-1工区) 工事変更請負契約の締結について	即決・可決	1月10日
議案4号	豊丘村長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例の制定について(上位法令の改正による条ずれ改正)	即決・可決	3月1日
議案5号	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	即決・可決	3月1日
議案6号	印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	即決・可決	3月1日
議案7号	豊丘村福祉医療給付金条例の一部を改正する条例の制定について	即決・可決	3月1日
議案8号	豊丘村介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	社会文教委員会付託、本会議可決	3月1日
議案9号	豊丘村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	社会文教委員会付託、本会議可決	3月1日
議案10号	豊丘村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	即決・可決	3月1日
議案11号	豊丘村商工業振興条例の一部を改正する条例の制定について	即決・可決	3月1日
議案12号	消防団等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	即決・可決	3月1日
議案13号	令和5年度 豊丘村一般会計補正予算 第9号	即決・可決	3月1日
議案14号	令和5年度 豊丘村一般会計補正予算 第10号		3月19日
議案15号	令和5年度 豊丘村国民健康保険特別会計補正予算 第2号		3月19日
議案16号	令和5年度 豊丘村介護保険特別会計補正予算 第4号		3月19日
議案17号	令和5年度 豊丘村水道事業会計補正予算 第5号		3月19日
議案18号	令和6年度 豊丘村一般会計予算	予算決算委員会付託、本会議可決	3月19日
議案19号	令和6年度 豊丘村国民健康保険特別会計予算		3月19日
議案20号	令和6年度 豊丘村後期高齢者医療特別会計予算		3月19日
議案21号	令和6年度 豊丘村介護保険特別会計予算		3月19日
議案22号	令和6年度 豊丘村水道事業会計予算		3月19日
議案23号	令和6年度 豊丘村下水道事業会計予算		3月19日
議案24号	令和5年度 豊丘村一般会計補正予算 第11号	即決・可決	3月19日
議案25号	辺地に係る総合整備計画の変更について	即決・可決	3月19日
請願1号	「健康保険証の存続を求める意見書」の採択を求める請願	社会文教委員会付託、本会議否決	3月19日

一般質問 — 8人の議員が村政を問う —

(1日目)

- 1. 唐澤 克己 (12ページ)
 - 1) 区や地区への交付金の増額を
 - 2) 慈恵園体育館の耐震化実現に支援を
- 2. 武田 篤子 (13ページ)
 - 1) 自宅焼失の対応を明文化しては
 - 2) 広報の中で減塩の連載を
- 3. 平澤 恒雄 (14ページ)
 - 1) 地震に対する家具の転倒防止が必要では
 - 2) 地震対策への意気込みはどうか
 - 3) 高齢者訪問で火災警報器の動作点検を
- 4. 壬生真由美 (15ページ)
 - 1) 保育園、学校での食育の取り組みは
 - 2) 給食へ地場産農産物を増やすには
 - 3) オーガニックビレッジの取り組みは
- 5. 武田 徹 (16ページ)
 - 1) 中学校部活動の地域移行 豊丘村の方向は
 - 2) 指導者確保と保護者負担は
- 6. 堀本 丈文 (17ページ)
 - 1) リニア時代を見据えて守る農地の区分が必要
 - 2) 中学部活の地域移行を北部地区全体で検討を

(2日目)

- 7. 前沢 光昭 (18ページ)
 - 1) 避難所衛生対策に十分な備えを
 - 2) 空家の除去と活用をどう進めるか
- 8. 唐澤 健 (19ページ)
 - 1) 介護報酬が引き下げられるが
 - 2) 介護事業者に援助を
 - 3) 未満児保育料の軽減を

【一般質問の申し合わせ事項】

- ・ 通告期限は議会運営委員会において会期日程を考慮しつつ、その都度協議、決定する。
- ・ 1議員の発言時間は30分を限度とし、質問回数は制限しない。
- ・ 発言残り時間5分前に呼び鈴を1回、残り3分前に呼び鈴を2回鳴らす。
- ・ 発言内容は「回答を求める発言」であるか、「提言」であるか明確にする。

付託議案審査

議案8号 介護保険料13段階に、低所得者に軽減措置

議案9号 介護の予防支援や総合相談が委託可能に

社会文教委員会 委員長 唐澤 克己

社会文教委員会に付託された条例改正案2件と請願1件は3月4日の委員会で審査しました。条例改正案2件は、両案ともに全会一致で可決となりました。請願については、国によるマイナ保険証への一本化に対し従来の健康保険証の存続を求めるもので、請願者を参考人としてお招きし審査した結果、賛成3反対2の賛成多数で採択となりました。

議案8号

〈どういう議案?〉
令和6年度から8年度までを期間とする第1号被保険者(65歳以上の高齢者)の介護保険料を改定するための条例改正。

○審査の結果
可決(全会一致)
(賛成5 反対0)

議案9号

〈どういう議案?〉
村の指定介護予防支援等の事業の人員や運営などに関係する条例を、国の法令施行に併せて改正するもの。

○審査の結果
可決(全会一致)
(賛成5 反対0)

令和6年度より改定される新介護保険料

段階	保険料率	保険料率 (単位:円)	
		上段:年額	下段:月額
第1段階	0.285	20,349 △1,071	1,695.75 △89.25
第2段階	0.485	34,629 △1,071	2,885.75 △89.25
第3段階	0.685	48,909 △1,071	4,075.75 △89.25
第4段階	0.9	64,260 0	5,355 0
第5段階	1.0	71,400 0	5,950 0
第6段階	1.3	92,820 0	7,735 0
第7段階	1.5	107,100 0	8,925 0
第8段階	1.7	121,380 0	10,115 0
第9段階	1.9	135,660 0	11,305 0
第10段階	2.0	142,800 0	11,900 0
第11段階	2.2	157,080 0	13,090 0
第12段階	2.4	171,360 0	14,280 0
第13段階	2.6	185,640 0	15,470 0

〔村民への利点は?〕
地域包括支援センターが業務過多になった場合等にも、要支援者への相談窓口が確保できることとなる。

○審査の結果
可決(全会一致)
(賛成5 反対0)

〔請願者〕
手をつなぐ杜の会会長 唐澤啓六さん
〈どういう請願?〉
政府は、2024年12月2日にマイナ保険証に一本化することを決定したが、問題点が多いので、議会は、従来の健康保険証も利用できるように、国に意見書を提出してほしい。

○主な討論
反対 政府が問題解決に努めているので、意見書は必要ない。
賛成 期日までに問題の解決はとて無理。
○審査の結果
採択 (賛成3 反対2)

請願1号
「マイナ保険証の一本化に反対、従来の健康保険証を残してほしい」
政府決定の12月2日までは課題解決は無理として採択

区や地区への交付金の増額を

答 物価高騰も踏まえ検討したい

唐澤 克己 議員



質問 林原木門地区では、住民多数から、地区の徴収金を少なくしてほしいとの声があった。高齢者のみの世帯が増加し、従来からの額の徴収が困難になっているので、村に区や地区への資金援助を増やしてほしいとの観点で質問する。村の地域支援に、「ふるさとづくり交付金」がある。この支給目的は何か。

総務課長 区費の軽減もあるが、住民の扶助はもとより、地域住民の主体的な地域づくりを促して、自治意識に根差した村づくりを推進するために、平成27年に支給を開始した。

質問 「ふるさとづくり交付金」の支給額の基準を、「基本額30万円＋1000円×世帯数」としているが、この基準を設けた根拠は何か。

総務課長 平成27年度から交付が始まっており、26年度に各地域や

議会から要望が出された経緯がある。高齢化や人口減少が著しい山間地区に対しては、区費の上昇を抑えるために、平成21年度から1世帯あたり1万円が交付されていて、その交付金に加える形で、各地区の事業規模や区費の集金状況を考慮して額が決定されたと思っております。平成27年度には、山間地区への交付金も1世帯あたり1万円が1万5千円に増額された。

質問 少子高齢化の中で、区や地区は、地域を維持していく使命を担っている。交付金の増額をぜひお願いしたい。

村長 地域の諸情勢は厳しく、地域活動やコミュニティ維持のためにも村からの交付金は欠かせないと思う。ふるさとづくり交付金は制度創設から10年近く経つ。昨今の諸物価高騰もある中で、増額を視野に入れ検討したい。



耐震化が切望される慈恵園の体育館

慈恵園体育館の耐震化実現に支援を

答 関係機関と連携、村としても支援検討

質問 慈恵園の体育館は、耐震化ができていないため、使用できない状態が続いている。災害時における村指定の避難所にもなっており、耐震化を早急に進めるために村にぜひ支援をお願いしたい。関係機関に耐震化の早期実現を働きかけていただきたいかが。

質問 慈恵園の体育館は、耐震化ができていないため、使用できない状態が続いている。災害時における村指定の避難所にもなっており、耐震化を早急に進めるために村にぜひ支援をお願いしたい。関係機関に耐震化の早期実現を働きかけていただきたいかが。

村長 村は慈恵園に意向を打診してきた。慈恵園は、園児が寝泊まりする施設の耐震化が優先され、体育館は後回しになると考え、近年申請を控えていたと聞く。村で、県に状況を質したところ、県では、最終的に厚労省が判断するため、見直しは不明だとのこと。そうし

村長 村は慈恵園に意向を打診してきた。慈恵園は、園児が寝泊まりする施設の耐震化が優先され、体育館は後回しになると考え、近年申請を控えていたと聞く。村で、県に状況を質したところ、県では、最終的に厚労省が判断するため、見直しは不明だとのこと。そうし

た中で、慈恵園は令和7年度での耐震化を目指し、6年度に申請する予定と聞いている。村は慈恵園と連携しながら応援していきたい。質問 村にも耐震化への資金的な援助をお願いしたいが、いかがか。

村長 慈恵園は災害時の村指定の避難所になっており、村直属の施設ではなくても支援する方針だ。耐震化には6700万円要することだが、補助は国県合わせても2600万円。残りの4100万円は下伊那社会福祉会負担となり、かなり厳しい。そうした状況で、村としても慎重な検討が必要だ。国県の採択を待つが、関係機関と連携しながら支援を検討したい。

自宅焼失の対応を明文化しては

答 様子を見て必要な追加対策を検討する

武田 篤子 議員



質問 1月のある朝、村内において住宅を全焼する火災があった。その時、村として行った対応や支援などについて伺う。

健康福祉課長 逃げ遅れがないかどうかの情報収集のあと、介護用品をもって現場に向かった。その後、避難所の確保と介護用品や介護ベッドの手配、飲食物の購入の付き添い、要介護者の移動などを行った。

質問 お試し住宅の方に身を寄せられたということだが、その後にしているのは、どのようにされたのかについて伺う。

健康福祉課長 3月上旬には豊丘団地に入居することができた。

質問 今回の火災の対応に当たられ、どのようなことが大変であったのか伺う。

健康福祉課長 要介護者の対応や短時間で的一次避難先の環境整備

が大変であった。提案 村には、火事でお家を失った場合の当面の支援について記載された条例や要綱はないと思う。京都市では、一時的に身を寄せる場所として、市営住宅を短期間、無償で提供するというものが要綱にある。しばらくの間生活することが可能な公共施設などを、優先順位をつけて、リストアップしておいてはどうか。村の施設が貸与できない場合にあっては、住宅の家賃支援についても検討してみたい。要綱などを整備し、要援者や災害弱者がいる場合の対応についても、明文化することも必要ではないか。見舞金の支払いの記載が、村長交際費で対応する弔慰金・見舞金支給規則の中にある。これは分かりづらく、見舞金の金額も含め見直しをしてはどうか。

村長 有事の際に身を寄せる場所については、様子を見ながら必要な追加対策を検討する。

広報の中で減塩の連載を

答 取り組みを進めるために検討する

質問 道の駅とタイアップしての減塩商品の販売、減塩の日に惣菜などの販売を行っているが、この他、どのような減塩への取り組みを行っているのか伺う。

健康福祉課長 未就園児を持つお母さん、ミニデイ・高齢者クラブなどでの学習会や検診結果の個別相談時の指導などで減塩方法、食品紹介などを行っている。また調理・試食を通して「食の塩分量がどのくらいか理解してもらおう」と取り組みをしている。

質問 今後どのような取り組みをし、どのようにこの事業を推進していくのか伺う。

健康福祉課長 減塩の

要綱の整備については、他団体の例規なども参考に必要性を検討する。見舞金については、適切な例規整備と、額についても近隣町村を参考に早急に調整する。

質問 道の駅とタイアップしての減塩商品の販売、減塩の日に惣菜などの販売を行っているが、この他、どのような減塩への取り組みを行っているのか伺う。

健康福祉課長 未就園児を持つお母さん、ミニデイ・高齢者クラブなどでの学習会や検診結果の個別相談時の指導などで減塩方法、食品紹介などを行っている。また調理・試食を通して「食の塩分量がどのくらいか理解してもらおう」と取り組みをしている。

質問 今後どのような取り組みをし、どのようにこの事業を推進していくのか伺う。

健康福祉課長 減塩の

取り組みを進めるために検討する。

健康福祉課長 興味をもってもらえる紙面づくりを含め、連載を検討していきたい。



道の駅に設けられている減塩コーナー

地震に対する家具の転倒防止が必要では

答 高齢者世帯などへの実施方法を調整する

平澤 恒雄 議員



質問 能登地方の耐震化の遅れを重視した国や県は、補助金額を上げて耐震化を進めるといふ。当村の現状と対応を聞く。

建設環境課長 耐震改修工事は今まで97件行っており、村の耐震化率は平成30年に83.7%で近隣より高い。工事費用について見ると、令和元年以降4件の内、最高額は480万円なので参考にしてほしい。村の補助金は、県が50万円増額するなどの状況を見ながら検討する。

質問 主に暮らす居間や寝室への箱型の耐震シエルトーや、寝床をフレームで覆う防災ベッドの設置なら安価である。補助対象にしたらどうか。

村長 それらの必要性には個人差がある。自助努力で対応願いたく、補助対象としない。

質問 家具転倒による人的被害が出ている。家具の転倒防止を進める考えを聞く。

村長 高齢者世帯などの家具の固定事業について、実施方法を調整する。

質問 厚労省では水道管の更新時に耐震化を推奨しているが、村の更新工事はどうか。

建設環境課長 管路更新工事には、柔軟性のある耐震性ポリエチレン管を使っている。



耐震ゲルマットを貼って、地震による家具の転倒防止対策

質問 村長は伊那谷を地震の安全地帯とい

質問 地元避難所には水以外は何もないと心配している。備蓄品配備の考えを聞く。

総務課長 非常食、飲料、飲料水、毛布は旧図書館と役場に集中配備してはいる。災害による道の寸断を考慮すると、山間部への分散配備を模索する必要がある。

地震対策への意気込みはどうか

村長 地震は予期し難いが、大雨による水害は毎年心配になる。地震に偏らず、大雨による災害にも通用する対策を進める。

質問 備蓄品の配備の考えを聞く。

総務課長 非常食、飲料、飲料水、毛布は旧図書館と役場に集中配備してはいる。災害による道の寸断を考慮すると、山間部への分散配備を模索する必要がある。

高齢者訪問で火災警報器の動作点検を

質問 地元高齢者クラブの責任者から「火災警報器の点検管理は大変なので、村で見えてやって欲しい」と聞いた。村の高齢者訪問について、訪問するメンバーの体制、訪問先対象者の条件と軒数、火災警報器の点検方法と不良や未設置への対応について聞く。

健康福祉課長 65歳以上の世帯を年一回訪問するが、電話確認や役場での面談の場合もある。地域包括支援センターのケアマネージャー2名が担当し、令和4年度は延べ821回訪問した。

健康福祉課長 社会福祉協議会が運営する有償の、おてこ隊という制度を使って欲しい。

保育園、学校での食育の取り組みは

答 園児・保育士・地域の方々に野菜づくり

壬生 真由美 議員



質問 村では総合振興計画の「豊丘らしさを生かした産業振興」の中で食育振興を挙げ、健康、学校、保育園が連携して取り組まれているとのこと。具体的な取り組みを伺います。

子ども課長 ことまちがつくりたい、食べたいものを皆で話し合っ決めて、高齢者クラブや近隣の皆様のご指導、協力を頂き年間保育計画に取り入れている。毎日の水やり、野菜が育つ様、収穫を楽しむ子どもたちの話から、家庭でも野菜づくりに取り組まれてはいる声も聞く。

教育長 毎日の献立一口メモ「パクパク通信」を給食センターから発信し、県産食材を紹介している。保護者には、献立表と給食だよりが毎月配布される。質問 給食を通してつながりを知ることが大切。教科

の中で食育について伺いたい。教育長 家庭科では、衣食住の最初に食を学び、自分の食事を見直す、調理をするなど、社会科では、「給食の食材」を例に、食糧生産について学ぶ。また、総合的学習では短い時間だが野菜づくりも実施している。

質問 学校ではできない農業体験を公民館などで取り組めないか。

教育長 自然のつながりの中で自分の位置を自覚できる農業体験は



3月16日開講「野菜づくり講習会」耕す作業の様子

村内農産物の学校給食活用状況

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
アスパラ	5kg											
たけのこ		53kg										
長ねぎ												180kg
玉ねぎ					615kg							
じゃがいも						492kg						
きゅうり						219kg						
お米					お米	100%	6810kg					

大事。県内では遊休農地と地域と小学校が連携し、農業や郷土食の体験に取り組み「農業小学校」の事例もある。産業振興課の「親菜づくり講習会」へ、親子で参加されることは豊かな体験の機会になる。

給食へ地産農産物を増やすには

答 連絡会等運営・体制を見直す

質問 県の計画では給食の県産食材率は2027年に75%を目標とする。当村の今年度の状況は。

教育委員会事務局長 お米は全量村内産で、10月から環境に配慮した農産物認証のお米を活用。野菜は学校では生産農家が可能な品目を活用。保育園では夏は5割、冬は2割程度が地場産。

オーガニックレタジの取り組みは

答 試行的な取り組みにも意識の醸成が必要

質問 慣行栽培から有機栽培へ、生産から消費まで一貫した取り組みをオーガニックレタジとして国が支援している。気候危機の時代、本村でも取り組みたいか。

村長 要件である実施計画策定には、有機農業に対する意識の醸成

が必要。野菜作り教室の他、有機農業講習会も検討している。

提案 異次元の子育て支援や健康とよおか21.オーガニックレタジ宣言に向け「豊か健康な村を目指し」と声を上げてほしい。

中学校部活動の地域移行 豊丘村の方向は

外部指導者の協力を得て豊丘村単独でスタート

武田 徹 議員



質問 村としての方針は、村単独で進めるか北部地区で共同で進めるのかまた、定期的な年間を通じての移行から中体連大会終了後からの移行となるのか。

ながら、地域クラブの運営体制をだんだん作り上げて行きたいと考えています。

指導者確保と保護者負担は

4月より登録を開始 負担軽減も検討

質問 地域移行に重要なのは指導者の確保である。また、指導者の資質の向上のためにも指導者研修も必要である。また、顧問の先生の兼職兼業も必要と

質問 地域移行に重要なのは指導者の確保である。また、指導者の資質の向上のためにも指導者研修も必要である。また、顧問の先生の兼職兼業も必要と

質問 地域移行に重要なのは指導者の確保である。また、指導者の資質の向上のためにも指導者研修も必要である。また、顧問の先生の兼職兼業も必要と

質問 地域移行に重要なのは指導者の確保である。また、指導者の資質の向上のためにも指導者研修も必要である。また、顧問の先生の兼職兼業も必要と



変わる中学部活

リニア時代を見据えて守る農地の区分が必要

社会経済情勢を的確に捉えて対応する

堀本 丈文 議員



集落営農が検討されている「河野新田」

質問 国からの支援を受けるために各自治体に求められた「地域計画」の策定。現在の進捗状況をお聞きしたい。

により策定します。5年10年後のアンケート調査や、集落懇談会を開催しながら計画をまとめ、令和7年3月までに策定予定で

質問 新年度は、通常業務に加えての計画策定となります。現体制

質問 新年度は、通常業務に加えての計画策定となります。現体制

質問 新年度は、通常業務に加えての計画策定となります。現体制

中学部活の地域移行を 北部地区全体で検討を 当面は村独自で検討する

質問 長野県教育委員会より方針が出されました。これは、中学教員への負担軽減も加味されているのか。

質問 長野県教育委員会より方針が出されました。これは、中学教員への負担軽減も加味されているのか。

質問 飯田市の状況はどうか。

質問 飯田市の状況はどうか。

質問 新たな組織を先導する方の人選や、施設利用、指導者の確保を考えると、北部では

質問 新たな組織を先導する方の人選や、施設利用、指導者の確保を考えると、北部では



避難所衛生対策に十分な備えを

答 ラッピングトイレの数の充実が現実的

前沢 光昭 議員



質問 最近想定外の規模で災害が起きる。地震もいつ何時起きるかかわらず、能登半島地震もまさかの元日に起きた。避難所の衛生対策について伺う。豊丘村防災計画の屋内避難所は29か所、避難所の規模も大きくなればなるほどプライバシー面や衛生的にも問題が発生する。

緊急時の備えとして避難所の開設は市町村の責任。災害対策基本法では避難所におけるガイドラインも定め、「避難所における良好な生活の確保を行わなければならない」としている。

考えられる災害は地震と水害、とりわけ低地にある避難所は避難所自体が被災することも考えられる。当然水道、下水道のライフラインの破壊も想定される。その場合の対応は考えられているか。

質問 訪問介護事業において、村内の2022年度の要介護者、支援者を含む数、及び訪問介護利用者数ほどのようになっているのか。

唐澤 健 議員

介護報酬が引き下げられるが

答 包括ケアの崩壊は予測できない



介護事業者への援助を補助には疑問ある

質問 訪問介護事業にあって、村内の2022年度の要介護者、支援者を含む数、及び訪問介護利用者数ほどのようになっているのか。

健康福祉課長 令和4年度末の要支援者を含む認定者は344人です。訪問介護利用者は、平均すると一カ月56人で利用は一人当たりになりますと約22回。

質問 介護職・看護職の人材確保は困難を極めて、人材派遣業者に依拠するところが大きい。派遣業者への支払いの半分は支援をしていただきたい。

質問 訪問介護事業において、村内の2022年度の要介護者、支援者を含む数、及び訪問介護利用者数ほどのようになっているのか。

未満児保育料の軽減を



北保育園未満児棟

答 県の軽減策を取り組む

質問 保育についての重要性はサラ・フリードマン先生、アメリカの発達心理学者の報告で、母親は精神的に安定していると子育てに良い影響が出ると考え

質問 通所者や入所者の異変対応で事業所の車で病院へ運ばなければならぬとき、専用車が必要になる、購入

村としてはどこまで想定しているか。

総務課長 大雨による水害、土砂災害、地震災害を中心として状況に応じて避難所を開設することに なっている。世帯スペースの確保、ライフラインへのダメージを想定して衛生面の管理などの対応が必要になると認識している。上下水道の応

質問 昨年12月に空き家対策特別措置法が改正された。ポイントが3つ。①は市町村が空き家活用促進地域を定め活用について指定。

②は特手空き家になる恐れのある空き家を管理不全と位置づけ指定する。③特定空き家の促進の制度創設と取り壊し。豊丘村としての方針と具体的な活用対策について伺う。

空家の除去と活用をどう進めるか

答 村の実情に合った活用を研究したい

建設環境課長 ①の活用促進地域指定はシャッター通りの集中する地域なので豊丘村には該当せず検討してない。②は③の特定空き家同様に空き家対策委員会が検討している。

特定空き家除去は倒壊の危険のある場合、代執行の手続きが簡素化された。しかし慎重な運用が必要。

急活動については防災計画に基づく。浄水器や。6年度購入予定の給水タンク、ポータブルトイレ、マンホールトイレの購入の計画がある。

質問 避難所の衛生環境は重要、簡易トイレは臭いもきつく、不衛生。とりわけ高齢者障がい者などの避難者はトイレの回数減らそ

産業振興課長 村では3つ検討している。1つ目は「空き家にならない考え方」の冊子。特定空き家になる前の段階として、貸せない理由に

難な場合は、ストレッチャー装着車を利用していただき、その利用料については輸送援助事業を申請していただけます。

でも実際に快適に使用された。一方で階段の上り下りも併い、高齢者や障がい者には向きな面もある。しかし高額な負担があるの

事業補助金創設。2分の1、上限100万円。村の事情に合った活用方法を研究する。



能登半島地震で実際に活躍した移動式トイレ

北関東(埼玉・群馬) 1/22~24(埼玉・群馬) 報 視 察

1/29・30 静岡・愛知県

中学校部活の地域移行

埼玉県白岡市教育委員会 地域移行に当事者が理解した中学2校の部活で、管理運営団体による部活を実施。今後4校すべての部活で実施する。

静岡県掛川市教育委員会

令和8年度活動廃止を決め、生徒や保護者のニーズ調査に基づき、地域移行のための指導者の待遇や研修制度、運営主体の創設を検討中。愛知県半田市NPO法人 ソシオ成岩スポーツクラブ 平成6年より部活動地域移行を想定し運営。レベル別プログラム等スポーツ事業の他、学習やキャリアサポート事業も。

議会では1月に5つのテーマで2班に分かれ、先進自治体の取り組みを視察しました。今後の政策提案等の検討に活かしていきます。



掛川教育委員会で説明を受ける議員2名と教育長・体育協会理事長他関係者



秩父市 豊島区の小学生が訪れる「としまの森」

★部活動地域移行では教員・生徒・保護者など当事者の理解と目指すべき姿の共有、新しい活動の場の視点など、指導者等運営組織が重要。また、保護者負担金等費用の確保が課題。

eスポーツを活用する 埼玉県鶴ヶ島市 健康部健康長寿課 「ぷよぷよ」[太鼓の達人] PCやスマホ体験と併用し「太鼓の達人」を導入。認知症対策の効果は検証されていない。手指を使うこと。多世代交流に期待。

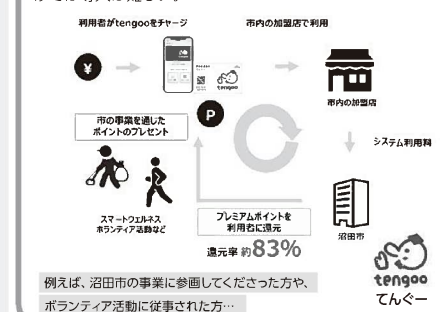
地域通貨

議会だよりの編集

群馬県榛東村議会広報常任委員会 議会だよりの作成の取り組み体制、議員、議会事務局、印刷会社編集担当の役割分担、編集スケジュール等、常任委員会としての取り組みを取材。今度の豊丘の議会だよりに活かしていきたい。

1tengoo=¥1 群馬県沼田市 産業振興課

chiica (株)トラストバンク)による地域通貨を導入。本格稼働から2年、令和4年度の登録者数42,595人、加盟店舗数555。消費喚起効果は5.3億円、年間維持費(1,000~1,500万円)。行政ポイント付与による市民参加促進は魅力だが、経済規模が違う。財源や費用対効果からも、豊丘村だけでは導入は難しい。



森林環境譲与税の活用

埼玉県秩父市 森づくり課 抱い手育成のため、自伐型林業者支援や高校生の林業体験、生涯木育として小学校から森林環境教育を実施。「としまの森」秩父で荒川下流域自治体と連携している。森林の育成と循環型社会の構築、地域経済の発展を目指す秩父地域森林林業活性化協議会(広域連携1市4町)の取り組みは参考になる。

南信州広域連合議会から

令和6年度 一般会計・基金特会 消防特会・稲葉C特会 予算総額49億7,445万円

豊丘村の負担総額は1億7千万円 対前年180万円増

南信州広域連合議会 井原 康明

南信州広域連合議会が、2月14日から2月28日の会期で開催され、令和6年度予算等の審議がされ、原案どおり可決されました。一般会計の中で桐林クリンセンター跡地利用のための解体工事費、飯田創造館代替え施設整備費などの計上があり、当初予算が大幅に増額となりました。

①令和6年度広域連合一般会計は26億6,620万円対前年比8億9,270万円の増額となった。大きな要因として、桐林クリンセンター解体工事費の計上がある。これはセイコーエプソンが跡地にパイオマス発電所の計画があり、今回施設の解体工事を行い、貸し付けるもの、解体工事費の総額は15億6千円になり、今年度はその内の6億余を計上した。

さらに飯田創造館閉館後の施設として、連合会館整備費用2億4千万円を計上したことが、要因。村負担は、県補助や起債対応のため大きな増額は

議会は何をやるのか?

議会活動報告(1月~3月)

議会議長 片桐 忠彦

- 1月
3日 豊丘村二十歳の集い
5日 広報部会(議会だよりの編集会議)
7日 豊丘村消防団出初式 議長
9日 新春賀詞交歓会
10日 全員協議会・第1回臨時会
11日 広報部会(議会だよりの編集会議)
16日 下伊那郡町村議会議長会

た。この映像通報システムは、119番通報者の電話番号を確認し、映像通報システムによるビデオ通話の開始を依頼し、承諾されれば、URLを送信し、通報者は受信したURLをタップし映像通信が開始されるもの。なお通信料は個人持ちとのこと。課題は残る。本システムは、より状況が把握でき適切な対応が可能となり、効果が期待されること。

3月(定例会日程は未記載)

- 3日 豊丘村健康と福祉のつどい
8日 有喜鳥獣除対策協議会 総務産建委正副農村フォーラム
9日 竜東一貫道路歩道照度調査 総務産建委員会
11日 中学校卒業式
15日 全員協議会
15日 土地利用計画策定委員会 委員
18日 小学校卒業式
21日 高齢者クラブとの懇談 社会文教委員会
22日 保育園卒園式
25日 議会改革検討委員会
26日 企業誘致委員会 正副議長・総務産建委正副戦没者追悼式 議長
28日

追跡

みんなのこえ

とよおかまつりで「みんなのこえステーション」に寄せられたご意見に対する総務産建委員会の取組みを報告します。

中学校の通学路に歩道を
通学路に信号機を増やして

この2つの声に対しては、場所の特定ができません。そのため、教育委員会を通じて、中学校等

一貫道の明かりが暗い

この問題については、3月11日現地調査を行いました。

豊丘村と喬木村の一貫道の歩道を歩き、照度の計測を行いました。喬木村では30メートル毎にLEDライトの街路灯が設置されています。今後は村と研究を進めたいと思います。



豊丘村内の照明



喬木村内の照明

マルシェレストランの夜間営業

村にも需要があり、現在方法等を検討中です。詳細が決まりましたらお知らせがあります。

高齢化で井水の管理が大変

担当課に、井水の種別維持管理に支払っている金額(多面的機能支払い交付金)の実績を調査中です。

中平自治会
雪かき、買い物
ができない人が

民生委員等を通じて、実態を調査したいと思っています。

14名のモニターの皆様、お忙しい中、毎回ご意見をお寄せいただきありがとうございます

議会だより 106号に寄せられましたモニターさんの声と回答の一部を紹介します



おしえて! それって何?

「高校生までの医療給付」とは?

「満18歳になる日以降の最初の3/31までの間にある人」が対象です。

クラインガルテンとはどんな施設?

都市部の方が週末に農業を楽んでもらう施設で、指導者を用意し宿泊できる施設です。

ご意見ありがとうございます

一般質問から

公園の充実が大切。危険箇所の改修も早急にお願いしたい。スマホ教室はとても良いと思う。

(裏紙の書きから) 地区行事の開催が危ぶまれる。どんど焼の場所など、村・自治会の協力が必要。

政策提言から これから起るべき人向けの農作業の講習や学習会があってもいい。

自治会が主体で行っている地区もあります

議会だより編集に一言!

みんなのこえステーション

共感する意見、勝手すぎる意見、そんな事も言っていたのだと思う意見、そのまま載せてある。住民の声を聞き、広報することはとても良い。

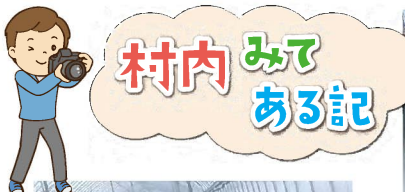
それぞれの課題を議会や議員として取り組んでまいります。様々な意見に接することで、新たな意見や思いを皆様から伝えていただければ良いと考えます。

わかりやすい表現に努めます

村に帰郷された方の情報はとてもうれしく感じる

竜神大橋の開通が待ち遠しい

モニターの皆様からいただいたご意見は、毎回広報部会で確認し、お答えしています。議会モニターに関心のある方、議会へのご意見など、是非!お気軽に議会事務局へお寄せください。



「四季の道をきれいに」との要望を受け、社会文教委員が現場を確認(4月10日)



屋台の中で神楽の演奏(4月6日壬生沢諏訪神社にて)



宮下康廣さん(城)のハウス内のアスパラです。退職後に始められて5年、朝6時から夫婦で収穫中

社会文教委員会
ではこのように
対応しています

◎ 給食費全額支給への支援拡大はどうかの?

△ 令和6年度は村6割負担となりましたが、今後ご意見を聞きながら全額負担になるよう働きかけます。

◎ 北保育園の駐車場拡張と乗降場所をラウンド型にするなどもっと便利に!

△ 現地調査をして現状を確認します。

◎ 中学校前の階段(四季の道)をもっときれいにしてほしいな!

△ 現地調査をして確認します。

◎ リニアによる都心大学への通学費の補助やその基金の創設をしたら?

△ 近隣町村の情報収集を進め、学生世代の流出が少なくなるよう検討します。

◎ 山間地からの高校通学手段を、バスやタクシー利用を可能にするなどの支援を!

△ 通学者や保護者からの意見収集をして対策を検討します。

◎ 児童手当の所得制限の撤廃など、年少者扶養への支援拡大を!

△ 情報収集を行い、支援策を検討します。



送迎をもっと便利に!(4/10北保育園駐車場現地調査)

郷土愛護の精神で

消防団長 遠山克也 さん
とおやま かつや



挨拶に先立って、能登半島地震により、お亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表します。また、被害に遭われ、不自由な生活を送られている方々にお見舞い申し上げますとともに、1日も早く安全な暮らしを取り戻すことができるようお祈り申し上げます。

この度令和6年4月1日付にて前任の菅沼団長から引き継ぎ、豊丘村消防団長に就任しました遠山克也です。

この2年間副団長として総指揮官等の貴重な経験をさせて頂きました。現役最終年度は庶務班長で終わり、中隊長や小隊長などをやらなかった私ですが菅沼団長や消防団員の協力のおかげで努めることが出来ました。

今年度からは、団長としてこの2年間にもまして重責を担うこととなり、与えられた任務の重さを痛感し身の引き締まる思いです。微力ではございますが、豊丘村消防団のため、最善の努力を尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、我々消防団は地域防災の要として「自分たちの村は自分たちで守る」という郷土愛護の精神のもと、村民のみなさんの安心・安全を守るため日々活動しておりますが、近年では全国的にも消防団員数が減少の一途を辿っており、当村においても例外ではなく消防団員数の減少に歯止めがかけられない状況です。

今年度におきましても、退団者が15名で新入団員が6名という状況で団員数が大幅に減少し、私が現役時代の半分以下の団員数になっている状況に今後の消防団活動がやっつけいけるのか危機感があります。

時代の変化と共に、大きな変革の時期を迎えていると感じています。そんな中ですが、一昨年に「退団をせずに消防団を続けたいがどうか？」という申し出があり、退団せずにそのまま続けられるようになり、それに合わせて退団した団員もどれるようにしたところ今年度も2人の団員が残ってくれ、1人の元団員が戻ってくれることになり大変心強く思います。

協調性を高め 信頼関係を築く

今後異常気象によるゲリラ豪雨や、大規模地震などの大規模災害の発生が危惧されている中、消防団に求められる活動は多岐にわたっており期待は益々高まっています。

何時起こるか分からない火災や災害に対して何が起きて大丈夫なように、訓練や点検を怠ることなく、技術や気持ちを維持しながら備えていき、協調性を高めながら地域の防火防災リーダーとして、地域住民や自主防災組織のみなさんと「自助共助」における信頼関係を築いていくことが重要だと思っています。

私たち消防団員は、豊丘村民の安心・安全を守るため、これからも努力を惜しむことなく尽力して参りますので引き続き消防団活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

◇最近ラジオから、甲斐バンドの「HERO（ヒーロー）になる時それは今」が流れてきました。この曲に反応するのはおそらく還暦前後のみなさんかと思えます。

◇当時高校入学のプレゼントは「腕時計」でした。時は流れ、今は最新の機能を持った「スマホ」に代わりましたが、腕時計はその頃、新生活スタートの象徴だったような気がします。

◇甲斐よしひろは当時「ヒーローはどこにも存在する」と語っていました。さあ新たな気持ちで「今が過去になる前に明日へ走り出そう」

(酒井浩文)

編集後記

発行責任者
議長 片桐 忠彦
広報部会
部長 壬生眞由美
副部長 堀本 丈文
部員 武田 徹
部員 酒井 浩文
部員 唐澤 健
部員 井原 康明

この度令和6年4月1日付にて前任の菅沼団長から引き継ぎ、豊丘村消防団長に就任しました遠山克也です。

この2年間副団長として総指揮官等の貴重な経験をさせて頂きました。現役最終年度は庶務班長で終わり、中隊長や小隊長などをやらなかった私ですが菅沼団長や消防団員の協力のおかげで努めることが出来ました。

今年度からは、団長としてこの2年間にもまして重責を担うこととなり、与えられた任務の重さを痛感し身の引き締まる思いです。微力ではございますが、豊丘村消防団のため、最善の努力を尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、我々消防団は地域防災の要として「自分たちの村は自分たちで守る」という郷土愛護の精神のもと、村民のみなさんの安心・安全を守るため日々活動しておりますが、近年では全国的にも消防団員数が減少の一途を辿っており、当村においても例外ではなく消防団員数の減少に歯止めがかけられない状況です。

今後異常気象によるゲリラ豪雨や、大規模地震などの大規模災害の発生が危惧されている中、消防団に求められる活動は多岐にわたっており期待は益々高まっています。

何時起こるか分からない火災や災害に対して何が起きて大丈夫なように、訓練や点検を怠ることなく、技術や気持ちを維持しながら備えていき、協調性を高めながら地域の防火防災リーダーとして、地域住民や自主防災組織のみなさんと「自助共助」における信頼関係を築いていくことが重要だと思っています。

発行責任者
議長 片桐 忠彦
広報部会
部長 壬生眞由美
副部長 堀本 丈文
部員 武田 徹
部員 酒井 浩文
部員 唐澤 健
部員 井原 康明

豊丘議会だより
第107号 3月定例会
令和6年4月20日

発行／長野県豊丘村議会
編集／広報広聴委員会広報部会
印刷／龍共印刷株式会社

豊丘村議会

検索

〒399-3202 長野県下伊那郡豊丘村大字神郷3120番地
TEL.0265-35-9063 FAX.0265-35-8355
Eメールアドレス gikai@vill.nagano-toyooka.lg.jp